

3類型	観光資源	通巻番号	9-19-007
地域資源名	沖縄の空手・古武術	認定日	平成19年10月12日
地域	沖縄県那覇市	所管省庁	国土交通省、経済産業省

事業名：沖縄空手の事業的活用による普及推進プロジェクト

会社名：株式会社沖縄映像センター

所在地：那覇市西1-4-8
ラジオ沖縄ビル5階

連絡先：TEL：098-868-4779

H P：http://www.ovic.co.jp/

FAX：098-861-6678

事業概要(新たな活用の視点)

- ・空手発祥といわれる沖縄空手は護身術の要素がきめ細かく盛り込まれ、人格形成をねらいとする伝統武術であり、その保存・継承が望まれている。
- ・世界中に約5,000万人いるといわれている空手愛好家は空手発祥の地・沖縄に対する憧れを持っており、コンテンツを整備し彼らに伝えることによりさらなる意識高揚を図り、体験プログラムを拡充することで今後の体験観光受け入れをねらいとして事業着手。
- ・空手大会や型を紹介するコンテンツは存在するものの部位的にわかりやすく解説するコンテンツは少ない。その課題を解決するきめ細かいコンテンツ制作を行う。



空手の練習風景①



空手の練習風景②

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

- ・空手の型を体の部分毎に詳細に紹介を行うという点で既存商品と差異性がある。
- ・沖縄空手に対するさらなる意識高揚を促すコンテンツ制作と体験・交流型旅行商品開発を行う連続性のある商品企画となっている。

◆市場性

- ・世界中に約5,000万人いるといわれている空手愛好家が主なターゲット。また、空手を授業等に取り入れている教育機関や全国図書館等も市場として想定している。

◆販路

- ・世界各地にある空手道場、国内外教育機関及びネット販売を予定。また、観光土産品としても販売する。

地域資源における関係事業者との連携

- ・県内空手道場と広く連携する予定のほか、観光業界とも連携して事業を実施していく予定。
- ・多様な観光メニューの拡充化も図られると期待。



〔空手の型〕テンチャー